

## FMe-niwa 平成29年度 第3回放送番組審議会議事録

開催年月日：平成29年 9月15日（金） 12:00～13:00

開催場所：株式会社あいコミ 恵庭市島松寿町1丁目28-10

審議内容：Jアラート発動時の放送に関する意見交換

出席委員数：10名中、出席5名

### 【代表取締役挨拶（代理：局長挨拶）】

本日、代表が本州出張のため、代理でご挨拶申し上げます。お集まりくださいます。ありがとうございます。法の定めによって、開催されている審議会ということで、ご協力をお願いいたします。毎回、こうした審議事項以外にも、局内の出来事などご報告をさせていただき、共有を図ればと考えますのでよろしくお願いいたします。

### 【審議委員長挨拶】

本日も朝7時の防災無線で驚きましたが、Jアラートの件は、本日の議題にもなっていますので、そうした緊急事態にe-niwaがどういった対応が出来るのか、皆様とともに審議をして進めていきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

### 【事務局より】

資料に基づき、Jアラートのシステム概要について説明。

本日（9/15）も含め、前回（8/29）の朝の放送の様子についてもダイジェスト版をお聴きいただき、ご意見等を賜ればと思っておりますので、宜しくよろしくお願いいたします。

### 【ご意見】

・Jアラート発動時に、TVや大手のラジオ局と同様に、FMイーにわでも様々な種類の情報ソースから、情報をとりまとめて発信されるのは大事だが、同じ情報が繰り返し伝えられている（あまり新しい情報が更新されていない）印象を持った。政府が発表する情報以外にも、その後の生活情報や身近な学校情報などをもっと掘り下げて発信して欲しいと感じた。今後、こうした事態が頻繁に起こりうることも想定し、市内（市民）からの情報の受信システムの構築や体制づくりなども出来ていくことが望ましいと考える。

・発動時やその直後の放送も大事だが、防災無線やJアラートをメール等で受信した、リスナーや市民の方がその時にどの様にどこで過ごしていたのか、どのような対応をしたのか、どう感じたのか等を取材して、後日、放送されることを検討してみてもは？

・8月の放送も聴いていたが、緊急時にも関わらず、落ち着いて正確な情報をお伝え頂いていたのと、市の防災課にも早朝に来られて、取材して放送されていたので、新聞等の媒体とは違い、ラジオの即時性を活かして放送されていたので、すごくいいことだと感じた。防災無線やメール配信もされているが、複数のメディアで様々な方々に情報が届くというのは大事なことと改めて感じた。

・主人が朝6時過ぎの快速列車で通勤しているため、前日も今回も車で駅に送る際に車中でどの様にしていかがの判断を迫られた。自宅近くの防災無線も窓を開けて聴く様にしたが、聴きづらく、情報も少ないので、まずは、駅に向かったが、車の中で、放送局に合わせて情報を聴き、主人は列車に乗ったが、どうやら途中で止まったということでしたが、なんとかその後復旧もしたのを確認したりして過ごしていたが、これが日中ではなく、深夜などに起きたり、あらゆる時間帯で起こった場合の想定をしておくことも重要だと感じた。ライフラインの情報は改めてこうした時に重要だと感じたし、恵庭のラジオであれば、学校に子供を通わせている保護者が地元の情報を発信してもらえると、ラジオを聴いてもらえる機会の拡大にもつながると考えます。細かい情報が、いーにわに届いていないのであれば、そうした情報を寄せてくれる市民ネットワークづくりも大事になると考えます。

・恵庭の地域によっては、防音工事をし、防災無線が聴きとりにくい状況で、矛盾をしていることも感じた。

・今回のミサイルだけじゃなく、大地震や緊急災害時にも、その2～3日後の市民の対応や、心構えがどのように変わったのか、変わらないのか、マンネリになる前に意識を高めていくことも必要ではないかと感じた。

#### 【質 問】

・Jアラートや防災無線の割り込みが出来る事も望ましいがどのようにできるのか？

#### 【回 答】

・現状、自動割り込み放送が出来ない状況ですので、今後の移転に際し、そうした体制と機材の構築も図っていきたいと考えます。

その他、番組全般に関する意見は無かったため、閉会。

#### 【出席者数】

総委員数 10名(敬称略)

- 出席 5名 : 坂上(委員長)、田口(副委員長)、市川、遠藤、早川
- 欠席 5名 : 井上、田中、土谷、天水、葉袋
- 放送事業者側出席 2名  
取締役局長 北岡昌洋、職員 三浦真吾、

審議会の答申又は、意見の概要を公表した場合の公表内容

公表方法 自局内放送および局内掲示板にて

公表内容 上記の概要

公表年月日 平成29年 9月 25日